

福祉機器コンテスト2021

受賞作品紹介



機器開発部門

Protectロッカー（おもいやりロッカー）

Protect you 株式会社 齋藤 博隆 氏



既存ロッカーの扉を取り換えるだけで障がい者・バリアフリー対応の思いやりロッカーに換える事ができます。Protectロッカーは、横スライド扉なので 車いすの方、高齢者の方に優しいユニバーサルデザインに特化したロッカーとなっています。

高齢者向け音楽療法用オリジナル楽器 『良くなる子』

ソニフル 今井 竜彦 氏



良くなる子は高齢者や認知症、麻痺、拘縮などハンデをお持ちの方でも演奏しやすい、振る打楽器です。

前後・左右・ひねる どの方向に振っても音が鳴る！自由に動く4本のパチで小さな力や動きでも音が鳴る！本体のどの部分を持って振っても音が鳴る！胸や足など身体に当てても音が鳴る！ことが特徴です。



学生部門

ポッチャボール回収ロボット

宮崎大学大学院 工学研究科 竹本 和馬 氏



介助者の負担の軽減を目的とし、ボールを回収するロボットを製作しました。回収のメカニズムとして回転ブラシを採用する事で硬さや表面素材にばらつきのあるポッチャボールへの対応を可能としました。また操作は、Joystick型コントローラーを採用する事で誰でも簡単に操作できることで、ボール回収の場面での負担軽減に貢献できると考えます。

こども用3Dプリント長下肢装具

芝浦工業大学大学院 理工学研究科 五味 瑞季 氏



脊髄損傷などのこどものためのリハビリテーションツールとして、長下肢装具が用いられます。開発装具の骨格部分は樹脂素材の積層によって造形するため、軽量且つ、成長に応じた作り替えが可能であり、骨格としての剛性・耐久性も充分なものとなりました。左右の股関節ジョイントをワイヤーで繋ぐ交互機構を備えることでスムーズな歩行動作を実現することができます。

それってもしかして～思い出伝言ゲーム～

日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 男鹿谷 惣 氏



5W1Hの4W1Hに焦点を当て、いつ・どこで・だれが・なにを・どのように、に対応する5つの要素のうち1つだけが一目でわかるような単純なイラストで表現されているパーツカードと、そのパーツカードを組み合わせてできた一枚で5つの要素を含んだ少し複雑なイラストになっている絵カードを用いたゲームとなっています。



一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

<https://www.resja.or.jp/contest/>